



1 キッズダンスで盛り上がる会場 2 ファンクラブの設立を宣言する市民の市村さん 3 大使に委嘱状が手渡される 4 子どもたち向けのアトラクションも

まちを盛り上げたい人 この指とまれ ～なすしおばらファンのつどい～

11月18日、黒磯文化会館で“なすしおばらファンのつどい”が開催され、なすしおばらファンクラブの設立と本市のまちづくり大使の委嘱式が行われました。

那須塩原を盛り上げたい人たちが集い、まちの魅力を見つけ、伝え、広げていくことで、まちを応援していく新しいコミュニティ“なすしおばらファンクラブ”。また、一緒にまちを盛り上げてくれる市にゆかりのある著名人“まちづくり大使”。来場者を巻き込んで行われたまちづくりフォーラムでは、まちの魅力を再確認させてくれました。



フォーラムでの意見交換のテーマは“わがまち自慢”。市長や大使、ファンクラブの会員など、それぞれが感じている本市の魅力について語った。



← 生懸命電気を作るサイエンスショー

読書の秋 芸術の秋 学びの秋 ～なすしおばら まなび博覧会～

木の葉の色づきが深まる学びの秋。宇都宮共和大学那須キャンパスで11月11・12日、本市の学びの祭典“なすしお博”が開催されました。子どもたちや公民館の講座受講者などによる作品展示のほか、地球温暖化を楽しく学ぶサイエンスショー。昔の遊びの体験、ALTによるゲームなどさまざまな体験コーナーが設けられ、多くの家族連れで賑わいました。子どもたちは体験を通じて、教科書が教えてくれない貴重な学びを満喫しているようでした。



1 磁石でたくさん魚を釣ろう(なしおランド) 2 百人一首を初体験。読み手の声に意識を集中 3 市PRキャラクターみるひいに集まる子どもたち 4 けん玉やお手玉など昔のおもちゃが大集合 5 フェイスペインティングでお洒落をプラス(ALT English Festival)



火事や災害に備えて ～那須塩原市消防団 通常点検～

11月19日、くろいそ運動場で那須塩原市消防団通常点検が行われました。那須塩原市消防団は黒磯・西那須野・塩原の3消防団が統合して今年4月に発足したもので、今回は統合後、初めての点検となりました。

この日は雪が舞う非常に寒い日でしたが、参加した754人の団員たちは団長の指揮の下、きびきびとした動きで機械器具点検や分列行進(写真)などを行いました。



紅の葉と緑のお茶を楽しむ ～塩原温泉 大正浪漫街道～

塩原渓谷は毎年美しい紅葉が楽しめます。この渓谷に沿うように走る国道400号の旧道を、散策路として整備したのが大正浪漫街道。紅葉だけでなく、点在する塩原を訪れた文人たちの文学碑巡りも楽しめます。

紅葉がピークを迎えた11月上旬から中旬にかけて、この大正浪漫街道の一角で野点や琴の演奏が行われました。紅葉狩りに訪れた人たちは、優雅な秋のひと時を堪能していました。



スポーツの秋を全力で楽しむ ～第12回那須塩原ハーフマラソン～

少し汗ばむほど暖かい秋晴れとなった11月3日、くろいそ運動場を発着点に那須塩原ハーフマラソンが開催されました。ハーフ、5km、1kmの3種目合計で1,672人が参加。沿道の声援に後押しされながら、1,344人が見事完走を果たしました。ハーフの部では西那須野中学校出身の吉成祐人さん(24)が優勝し、表彰式では「気温が高く厳しい条件でしたが、地元の大会で優勝できて嬉しいです」と笑顔で喜びを語ってくれました。



上手くコースターを織れたよ ～博物館フェスタ～

穏やかな天候に恵まれた11月3日、那須野が原博物館で博物館フェスタが開催されました。

この催しは博物館を中心に活動している各団体が日ごろの活動や研究の成果を展示するほか、さまざまな体験ブースを設けて、訪れた人々を楽しませます。

この日、機織りに初めて挑戦した男の子は、助けを借りながら機織機を操り、見事にコースターを織りあげて満足そうな笑みを浮かべていました。